

目標達成計画

作成日: 平成 24年 12月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		介護計画書が、入居者の現状に即した介護計画を立てているにも関わらず職員が理解していないため利用者に支援計画が連動されておらず今後、職員は介護計画の趣旨を理解し現状に即した利用者介護に努めたい。	利用者に対しての生活状況の把握と支援計画での介護計画書を職員は理解に努める。	ケアプラン会議で利用者の支援計画の目的を見極め職員に共有して頂き、各利用者の支援目的が現状に即して支援ができていのか定期的なミニカンファを開き確認する。	12ヶ月
2		日常的な外出が、立地環境・職員数・物理的な課題で外出を差控える傾向にあり職員にもあきらめている状況があり日常的に外出する工夫を検討したい。	周りの環境が道路に面して日常散歩に連れ出すには坂道もあり車椅子対応も危険を伴うため複数の職員が連携しての外出支援体制が必要です。	日常的に外出支援を行うためには職員数を確保して計画的に職員と連動して外出支援に結び付けたい。玄関より車椅子外出が困難な場合は、車で安全な散歩可能な場所にお連れして外出支援をする。	12ヶ月
3		年2回の消防訓練・市職員をお招きして防災研修を行ったが、この一年、消防署の立会いをしていませんでした。消防署員の指導を仰ぎ地域関係者の方々と消防・防災関連での連携づくりに努めていきたい。	職員の防火意識をたかめ短時間で能率的で効果的な火災訓練を行いたい。参加する人員の確保と訓練に対する真摯な姿勢で対応したい。	6月・12月と限らず、消防署の立会いを年2回を目標に職員参加はもちろん地域の方々にも協力参加を呼びかけ連携を図っていきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。